

FUJIIRYŌKI

RELAX MASTER

マッサージチェア
OH-350C

医療用具許可番号：27BZ0878

類別：機械器具 77 バイブレーター

管理医療機器 一般的名称：家庭用電気マッサージ器

取扱説明書

効能・効果



あんま、マッサージの代用

- 疲労回復
- 血行をよくする
- 筋肉の疲れをとる
- 筋肉のこりをほぐす
- 神経痛・筋肉痛の痛みの緩和

- このたびは当社のマッサージチェアをお買い上げいただき誠にありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。
- 保証書は必ずお受け取りください。




安全上のご注意

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
- 注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」・「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度。
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または*物的損害の発生が想定される危害・損害の程度。





*物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

<絵表示の例>

	△記号は、 警告 ・ 注意 を促す内容があることを告げるものです。
	⊘記号は、 禁止 の行為であることを告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は、行為を 強制 したり 指示 したりする内容を告げるものです。 図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）が描かれています。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。


警告

	<p>次の人は、使用しないでください。身体に異常が起こる場合があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 医師からマッサージを禁じられている人 (例：血栓（塞栓）症、重度の動脈りゅう、急性静脈りゅう、各種皮膚炎および皮膚感染症（皮下組織の炎症を含む）など）
	<p>次の人は、使用前に医師と相談してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ペースメーカーなどの電磁障害の影響を受けやすい体内埋込型の医用電子機器を使用している人 ● 悪性しゅよう(腫瘍)のある人。 心臓に障害のある人。 ● 妊娠初期の不安定期又は出産直後の人。 ● 糖尿病などによる高度な抹消循環障害による知覚障害のある人。 ● 施療部位に創傷のある人。 安静を必要とする人。 ● 体温38℃以上(有熱期)の人。 (例：急性炎症症状[けん(倦)怠感、悪感、血圧変動など]の強い時期。衰弱している時。) ● 骨粗しょう(鬆)症の人、せきつい(脊椎)の骨折、急性[とう(疼)痛性]疾患の人。 ● 背骨(脊椎)に異常のある人または背骨が左右に曲がっている人。 ● 捻挫・肉離れなど炎症性の人。 ● 上記以外に身体に特に異常を感じているとき。 <p>動かなくなったり異常がある場合はすぐに電源プラグを抜いて、ご購入先に点検・修理を依頼すること。感電や漏電・ショートなどによる火災の恐れがあります。</p> <p>脚部をさげるときは、脚部の下に足や手を挟まないようにすること。また、脚部の下に子供や動物がいないこと、および物がいないことを確認すること。けがの原因になります。</p> <p>首の周辺をマッサージするときは、もみ玉の動きに注意し、過度に強いマッサージはしないこと。事故やけがの恐れがあります。</p> <p>リクライニングするときや脚部を上げ下げするときは、うしろや脚部の下などに人やペット、物がいないことを確認すること。事故やけが、家財を傷める恐れがあります。</p> <p>リクライニングするときは、背もたれ部と座部・肘掛部の間に手や腕・足を挟まないようにすること。けがの原因になります。</p> <p>ポイントナビで体形検出したときは、必ず肩位置が合っているか確認すること。合っていないときは肩位置微調節ボタンで合わせてください。 (自動コース,選択機能の「全体」のとき) 事故やけがのおそれがあります。</p> <p>ご使用前に背パットを上げて背もたれ部の布地が破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認すること。(小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼して下さい) 布地が破れた状態で使用すると、けがや感電の恐れがあります。</p>
	<p>交流100V以外は使用しないこと。火災・感電の原因になります。</p> <p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないこと。感電、ショート、発火の原因になります。</p> <p>電源コードを傷めないこと。 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしないこと。また、重いものを載せたり、特に移動中は挟み込んだりしないこと。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p> <p>子供だけで使わせたり、自分で意思表示できない人には使用させないこと。また、幼児を近づけないこと。感電・けがをする恐れがあります。</p> <p>子供に椅子の上で遊ばせないこと。けがや故障の原因になります。</p>
	<p>浴室など湿気の多い場所で使ったり、保管しないこと。 感電・火災・故障・カビの原因になります。</p>

安全上のご注意

警告



修理技術者以外の人は、絶対に分解や修理・改造を行わないこと。
火災、感電の原因になります

注意



使用時間は15分以内に。また、同一個所への使用は5分以内に。
長時間のご使用は筋肉や神経を痛めることがあります。
〈お願い〉 1日の使用は30分以内にしてください。

使用中に身体に異常があらわれたり感じたときには、直ちに使用を中止し、医師に相談すること。

ご使用後は電源スイッチを切ること。
子供のいたずらなどによる事故の恐れがあります。

水平な場所で使用すること。故障や事故の原因になります。



停電のときは直ちに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜くこと。
再通電されたとき事故の原因になります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜くこと。感電やショートして発火することがあります。

使用時以外は電源プラグをコンセントから抜くこと。
ホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くこと。また、ぬれた手で抜き差ししないこと。感電やけがをすることがあります。



しり・ももをマッサージするときはズボンのポケットに硬いものを入れたままにして使用しない。事故やけがのおそれがあります。

マッサージ動作中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチ「切」にしない。
けがのおそれがあります。

本機をご使用になりながら他の治療器と同時に使用しないこと。

使用中は眠らないこと。無意識での使用は、けがや体調不良の原因になります。

治療目的以外には使用しないこと。故障や事故の原因になります。

電源プラグは確実に最後まで差し込み、ピンやゴミを付着させないこと。
感電・ショート・発火の原因になります。

ストーブなど火気の近くで使用したり、たばこを吸いながら使用しないこと。
又ホットカーペット等の暖房器具の上で使わないこと。
火災の恐れがあります。

生地を無理に引張ったり、刃物やとがった物で突き刺したりしないこと。
けがや故障の原因になります。

注意



アースを確実に取り付けること。

故障や漏電のときに感電する恐れがあります。また、アースの取り付けはご購入先にご相談ください。



ベンジン・シンナーなどでふいたり、殺虫剤をかけないこと。

感電・引火の原因になります。

背もたれ部、肘掛部、脚部には乗らないこと。けがや故障の原因になります。

木床や畳など傷つきやすい床面でのキャスター移動や引きずっての移動はしないこと。

床面に傷がつきます。

椅子を倒したり、強い衝撃を与えないこと。けがや故障の原因になります。

食後すぐに使用しないこと。気分が悪くなる場合があります。

飲酒後の使用はしないこと。事故やけがのおそれがあります。

人や物を乗せて移動しないこと。けがや故障の原因になります。

椅子に2人以上乗らないこと。けがや故障の原因になります。

素肌で使用しないこと。素肌への直接のマッサージは皮膚を痛める場合があります。

ひじ、ひざ、頭部、腹部には使用しないこと。また、もみ玉部に手や足をはさまないこと。けがをしたり、体調不良をおこす場合があります。

頭部に髪飾りなどの固い物をつけて使用しない。けがのおそれがあります。

脚部や椅子の下側に手や頭などを入れないこと。事故やけがの恐れがあります。



使用しても、効果が現れない場合、医師または専門家に相談すること。

リモコンコードに足を引っ掛けないように気をつけること。けがの原因になります。

もみ玉の位置を確認してから、ゆっくり座ること。事故やけがの恐れがあります。

本体移動は静かに設置すること。傷の原因になります。

各部のなまえとはたらき

リモコン

「スタート/収納」ボタン

マッサージの開始、並びに終了し、もみ玉の収納を行います。

液晶表示部

設定内容や注意事項を表示します。

「肩位置微調節」ボタン

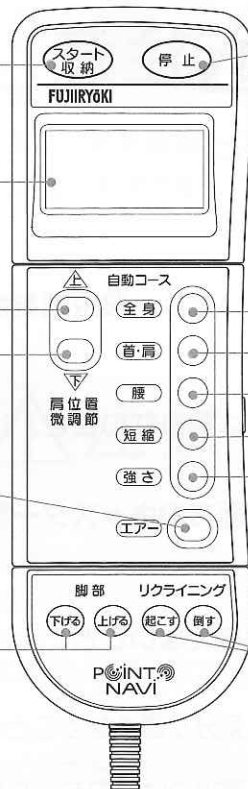
自動コース中の肩位置検出時に肩位置の微調節ができます。

「エアー」ボタン

自動コース中の「エアー」の強さ「フットストレッチ」「入切」が選べます。

「脚部」ボタン

脚部のみの角度を調節できます。



「停止」ボタン

マッサージ中の動作を止めることができます。

もみ玉はその場で停止します。自動コース中は一時停止し、もう一度押すと動作再開します。

「自動コース」開始ボタン

マッサージしたい部位、あるいはマッサージの内容を10種類の自動コースから選べます。

「強さ」ボタン

自動コース中マッサージの強さを5段階に調節できます。

「リクライニング」ボタン

背もたれと脚部の角度を調節できます。脚部は背もたれと連動します。

※リクライニング中は「エアー」「たたき」「さざなみ」の動作は停止します。

＜リモコンのフタ部を開けたところ＞（選択機能動作）

「肩位置微調節」ボタン

「肩位置合わせ」時、肩位置の微調節ができます。

「もみ玉移動」ボタン

もみ玉が上下に移動します。
※「全体」のときは使用できません。

「強さ」調節ボタン

マッサージの強さが7段階に調節できます。

「速さ」調節ボタン

マッサージの速さが3段階に調節できます。

※もみ上げ、もみ下げ、たたき、さざなみ、さすり、深もみ、ストレッチもみ上げ、ストレッチたたき、ストレッチさざなみ時のみ

「幅」調節ボタン

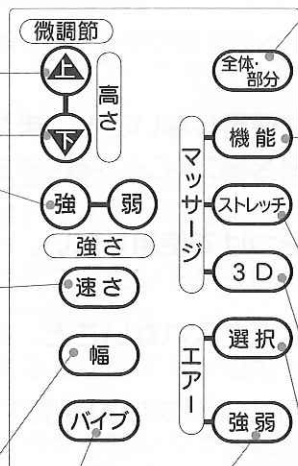
もみ玉の幅が3段階に調節できます。
※たたき、ストレッチ、ストレッチたたき、指圧、全体・部分時のみ。

「パイプ」ボタン

座部の「パイプ」を入/切します。

「エアー強弱」調節ボタン

エアーマッサージの強さ又はフットストレッチ動作が選べます。
※「フットストレッチ」はエアーと脚部の上・下移動を同時に行います。



「全体・部分」ボタン

背筋に沿って上下移動しながらマッサージする範囲をセットします。「全体」を選択時、肩位置が設定されていない場合は「肩位置合わせ」を行います。

「機能」選択ボタン

8種類のマッサージの中から好みの機能を選択することができます。

もみ上げ	さすり
もみ下げ	深もみ
たたき	ストレッチ
さざなみ	指圧

「ストレッチ」ボタン

ストレッチまたはストレッチ動作に「もみ上げ」「たたき」「さざなみ」を加えたマッサージ機能の選択ができます。

「3D」ボタン

「もみ上げ」「もみ下げ」「たたき」「さざなみ」に強弱の動作を加えたマッサージ機能の選択ができます。

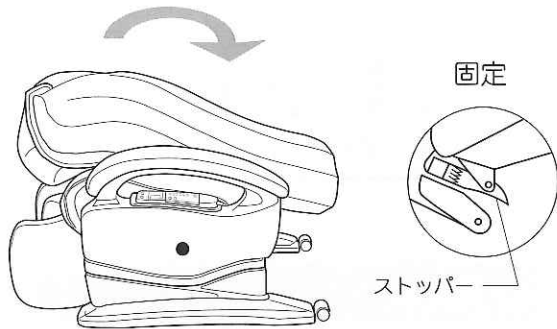
「エアー選択」ボタン

エアーマッサージ4種類の中から好みの部位を選択できます。

組み立て方 (背もたれ部)

組み立て・折たたみ方

背もたれ部を矢印の方向に起こし、ストッパー (○部分) が固定されるのをご確認ください。
(カチッと音がします。)

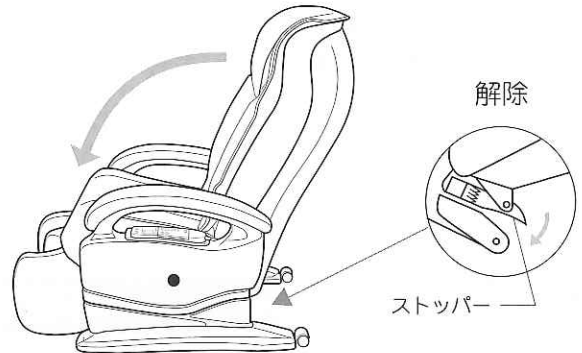


⚠ 注意



背もたれ部を動かすときに、肘掛部と背もたれ部の間に手や指を入れないでください。

背もたれ部の下にあるストッパー (○部分) を矢印のように押し下げ、背もたれ部を前にゆっくり倒してください。
※急に倒れないように注意してください。



⚠ 注意

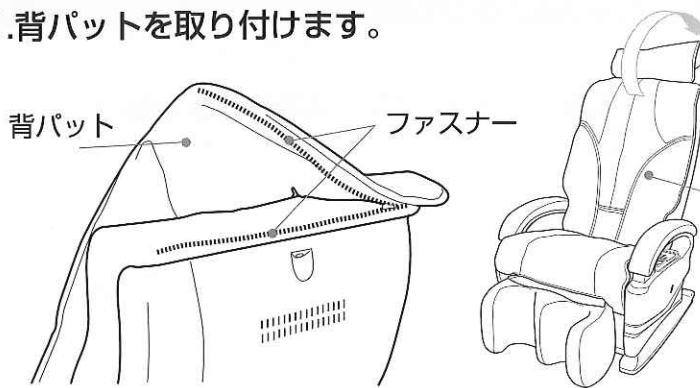


ストッパーの操作時には○部分以外にはふれないでください。

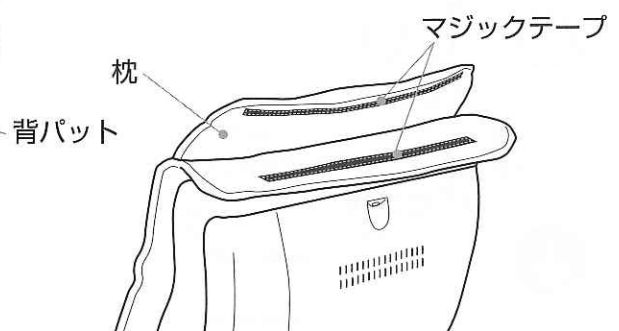
背パット・枕の使い方

背パットは、背もたれのファスナーに取り付けます。枕は、マジックテープで背もたれに取り付けます。

1. 背パットを取り付けます。



2. 枕を取り付けます。



- マッサージを行うときは、枕を後ろに回してお使いください。
- マッサージが強く感じる場合は枕を付けてお使いください。

⚠ 警告



ご使用前に必ず背パットを上げて、背もたれ部の布地が破れていないか確認し、その他の部分にも破れがないか確認すること。

(小さな破れでも直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください)
布地が破れた状態で使用すると、けがや感電のお恐れがあります。

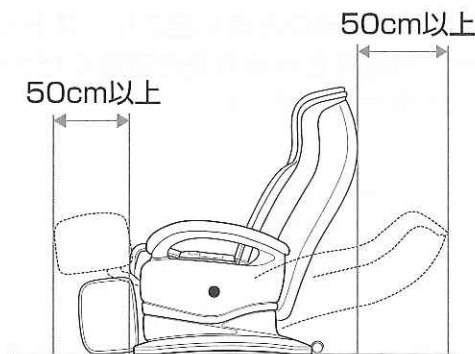
ご使用前の準備

本体の設置のしかた

周囲にすき間をあけて

お願い リクライニングしたとき脚部も上がりますので、あたらないようあらかじめ、前後に50cm以上のすき間をあけてください。

お願い たたみや床を傷つけることがありますので、本体の下にマットなどを敷くことをおすすめします。



本体の移動のしかた

本体の前面を浮かし、押して移動します。

⚠ 注意

- 人や物に乗せて移動しないでください。転倒の恐れがあります。
- 傷つきやすい床面でのキャスター移動や、引きずっての移動はしないでください。
- 座部や脚部は持たないでください。
- 前面を浮かせる際は重量がありますのでご注意ください。



アースについて

⚠ 注意

アースを確実に取り付ける。
アース線を取り付けないと漏電のとき感電することがあります。アースの取り付けは、ご購入先にご相談ください。

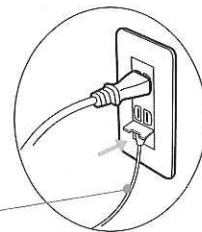


接続してはいけないところ

ガス管……爆発や引火の危険があります。
電話線や避雷針……落雷のとき危険です。
水道管……途中がプラスチックの場合はアースになりません。

電源コンセントにアース端子がある場合

- アース線（付属）を本体のアース端子ネジ電源コンセントのアース端子に取り付けてください。



電源コンセントにアース端子がない場合

- ご購入先・電気工事店に相談し、アース工事（第3種接地工事・有料）をしてください。

リクライニング・脚部の使い方

つづく

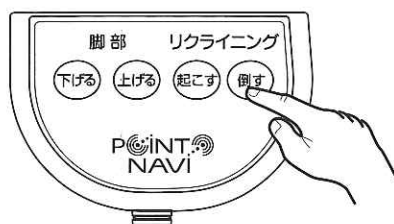
注意 マッサージが終了しますと自動的にリクライニングが戻ります。
「停止」を押すと、とまります。

準備 ● 電源コードのプラグをコンセントに差し込み、電源スイッチを入れます。

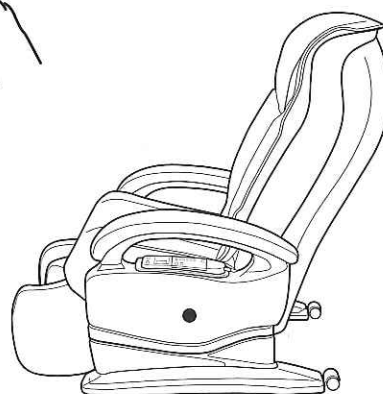
リクライニングの使い方

1 背もたれにもたれながら、リクライニングスイッチの「倒す」を押します。

リクライニングスイッチの「倒す」を押し続けると背もたれが倒れ、脚部が上がります。



起きた状態



深く倒すほど、もみ玉の刺激が強くなります。

警告

リクライニングするときや脚部を上げ下げするときは、うしろや脚部の下などに人やペット、物がないことを確認すること。

事故やけが、家財を傷める恐れがあります。

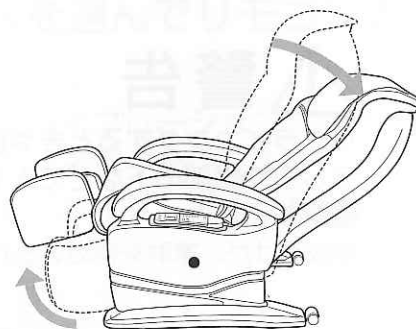


倒れた状態

注意

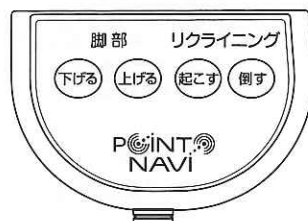
背もたれ部、肘掛部、脚部には乗らない。

使用者、本体が転倒して、事故やケガの原因になります。



2 お好みの角度でリクライニングスイッチから手を離します。

● 背もたれのリクライニング角度によって、脚部の角度も変わります。

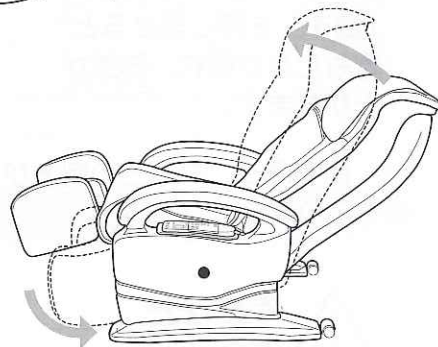
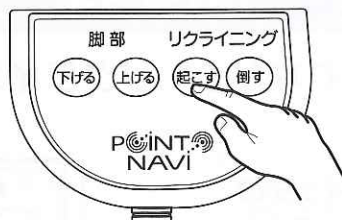


お願い マッサージ中にリクライニングするときには、マッサージの強さをみながら徐々に倒してください。

リクライニング・脚部の使い方

- 3 背もたれを起こすときは、リクライニングスイッチの「起こす」を押します。

リクライニングスイッチの「起こす」を押し続けると背もたれが起き、脚部が下がります。



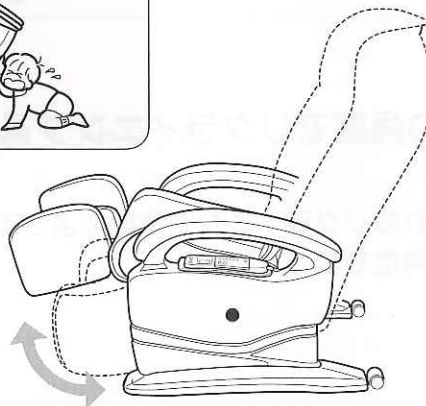
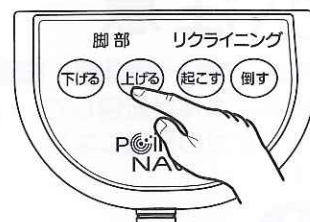
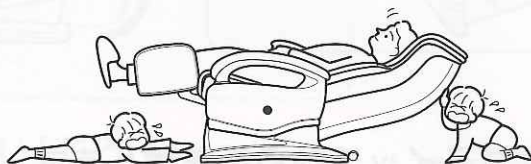
脚部の使い方

- 1 脚部の角度を「上げる」「下げる」を押して調節できます。

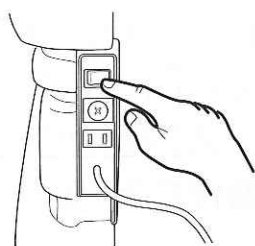
警告

リクライニングするときや脚部を上げ下げするときは、うしろや脚部の下などに人やペット、物がないことを確認すること。

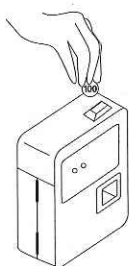
事故やけが、家財を傷める恐れがあります。



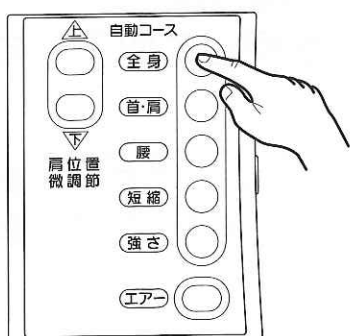
自動コースの使い方 (リモコンのフタ部を閉じたまま使います。) つづく



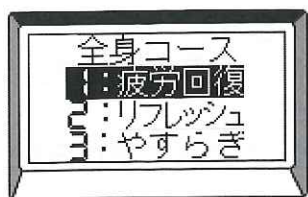
- 1 電源スイッチを入れます。
(電源スイッチは、左の肘掛部の後ろにあります。)



- 2 コインタイマーにお金を入れます。
全身コースの「疲労回復」コースが始まります。



- 3 お好みの自動コースを選んでリモコンのボタンを押します。
いずれの自動コースにも「バイブレーション」が予め組み込まれていますので、座部のパイプが動作します。
不用の時はフタ部を開けて「バイブ」ボタンを押すと動作設定が解除されます。

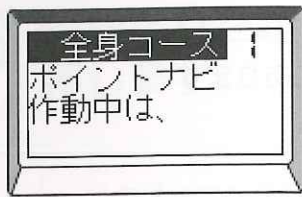


- 4 「全身」「首・肩」「腰」の3つのコースを選択した場合は、さらに3つのモード選択メニューが表示されます。

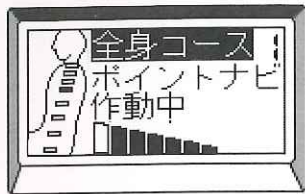
「自動コース」ボタンを押すたびに表示が切り替り
選択したモードを開始します。

「短縮」コースを選択した場合は、体形検出を行いません。

自動コースの使い方 (リモコンのフタ部を閉じたまま使います。)



5 選んだコース名およびお知らせが表示され、(例えば「全身」コースの「1.疲労回復」モードの場合) 自動コース内容がスタートするとともに体形検出動作が始まります。

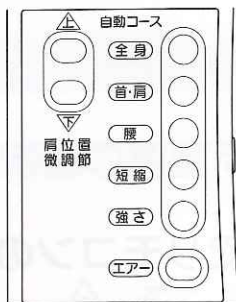


6 体形検出中は、検出ポイントを点灯し、検出インジケータで検出レベルを表示します。

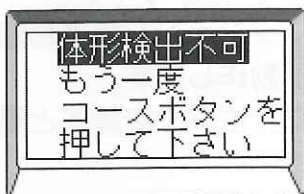
7 体形検出後につづいて所定の肩位置に移動します。



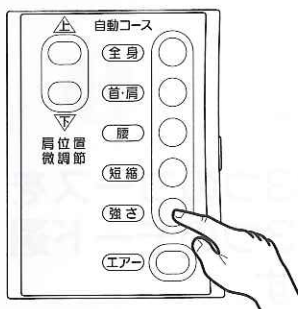
8 所定の肩位置が合わないときは、つづいてお好みの肩位置に合わせて微調節できます。「ピッ、ピッ…」のブザーが鳴っている間に、「肩位置微調節」ボタン Δ または ∇ を押して調節できます。



- 「スタート」ボタンを押して、体形検出すると、マッサージ終了するまで体形記憶をしています。記憶した体形を変更したい場合は「スタート/収納」ボタンを押して終了してから再度はじめてください。

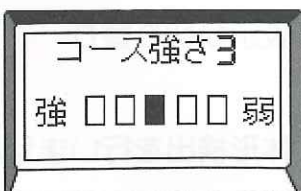


※ 人が座っていない時や、体形検出できなかった時は、「体形検出不可」が表示されますのでもう一度コースボタンを押して体形検出を行ってください。

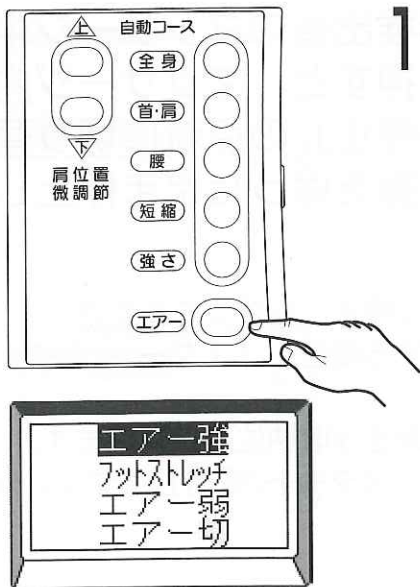


9 マッサージの途中で「強さ」ボタンを押すと、コースの強さを5段階に調節できます。

- 最初は強さは「3」に設定されています。次にボタンを押すと最も弱い「1」に設定されボタンを押すごとに1段階ずつ強くなります。
※ 腰部や首・肩部の一部に強さが固定されて変わらないポイントがあります。



自動コースの使い方 (リモコンのフタ部を閉じたまま使います。)

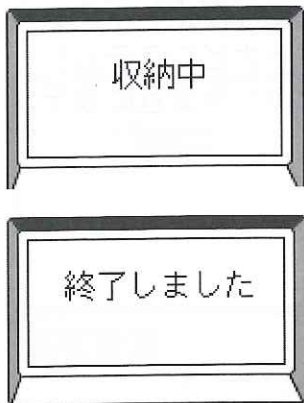


10 コース中のエアの選択又はフットストレッチ動作が選べます。
「エア」ボタンを押すと現在の設定が反転表示されます。

- 「エア」ボタンを押すたびに表示が切り替り選択した動作を開始します。
 - 動作箇所が液晶に表示されます。
 - 「フットストレッチ」は脚部のエアを加圧した状態で脚部が下がることにより、足全体をマッサージします。
- ※繰り返し動作で脚部の角度が徐々に変わっていく場合があります。気になる場合は「脚部」の「上げる」「下げる」ボタンを押すことで調整頂けます。

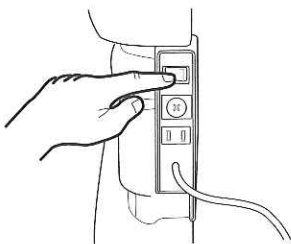
⚠ 注意

脚部が自動的に下がりますので、脚部の下に子供やペットがいないことを確認してください。



11 自動コース内容が終了すると、自動的にもみ玉が収納位置まで戻ります。

- 途中でマッサージを終了する場合、「スタート/収納」ボタンを押してください。
この場合も同じようにもみ玉は収納位置に戻ります。



12 使用後は、電源スイッチを「切」にしてください。

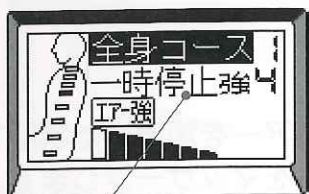
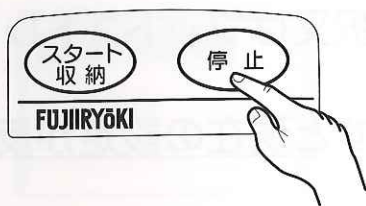
誤ってリモコンを操作して動き出すことを防止できます。

⚠ 注意



ご使用後は電源スイッチを切ること。
子供のいたずらなどによる事故の恐れがあります。

途中で使用を停止する場合



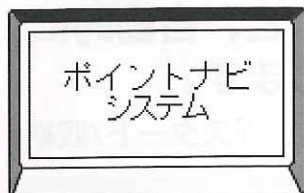
「一時停止」が点滅

1 自動コース時、体形検出後のマッサージ中に「停止」ボタンを押すと、マッサージ内容の表示部が「一時停止」の点滅に切り替わり、もみ玉は現在位置を保ったまま停止します。

- 再開する場合はもう一度「停止」を押してください。
- 途中でマッサージを終了する場合、「スタート/収納」ボタンを押してください。
- この場合も同じようにもみ玉は収納位置に戻ります。停止中は「停止」または「スタート/収納」ボタン以外は受け付けません。

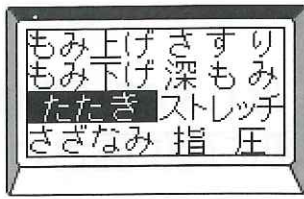


2 停止時間が約10分間継続すると、現在位置を保ったまま、もみ玉を収納位置まで引っ込め、最初の「ポイントナビシステム」「スタートボタンを押してください」を交互に表示します。



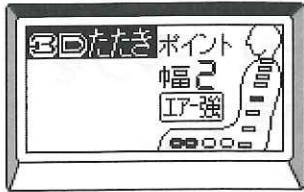
- 「体形検出中」および「収納中」に「停止」ボタンを押した場合も、最初の「ポイントナビシステム」「スタートボタンを押してください」を交互に表示します。

選択機能の使い方 (リモコンのフタ部を開いて操作します。) つづく



- 1 「機能」 選択ボタンを押して、マッサージメニューから機能を選択します。

反転表示された機能が動きます。
ボタンは押すたびに次の機能を反転表示します。

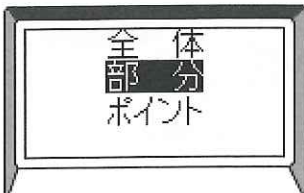


- 2 選択した機能を約2秒間反転表示したあと、タイマーが表示され、動作を開始します。

「全体／部分」ボタン



いずれかの選択機能が動作中に、「全体／部分」ボタンを押すと、設定メニューに現在の設定が反転表示されます。



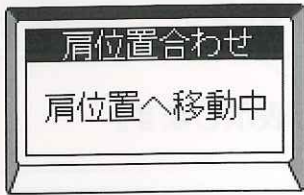
「全体／部分」ボタンを押して選択すると、2秒後に選択機能表示の「全体」もしくは「部分」の表示になります。



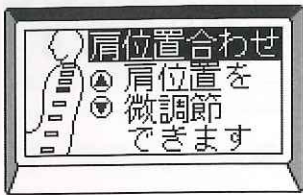
「スタート」ボタンを押して、はじめて「全体」を選択したときは、まず最初に肩位置の設定を行います。

選択機能の動作調節

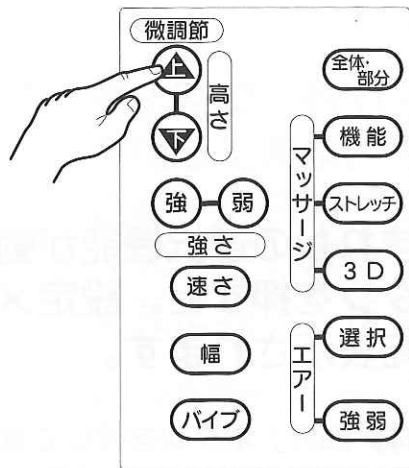
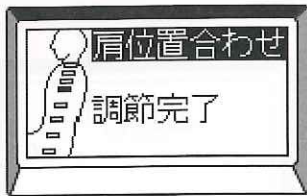
「全体」を選択して肩位置の設定を行う場合



- 1 スタートボタンを押して、はじめて「全体」を選択した場合は、まず最初に肩位置合わせを行います。



- 2 肩位置へ移動後に「上」「下」ボタンを押して肩位置微調節を行います。



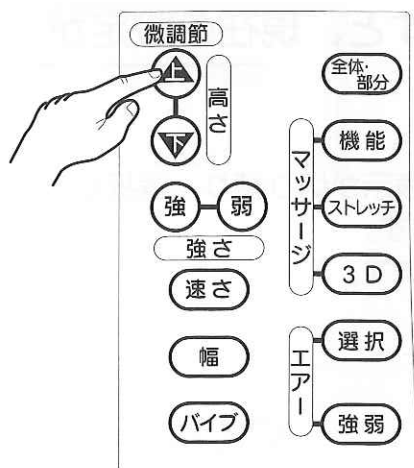
- 肩位置設定約2秒後に選択機能の動作が表示されます。

「背筋のばし」を行う場合



- 1 「スタート」ボタンを押した後、いずれの機能も動作していないときに「全体／部分」ボタンを押すと、設定メニューに「全体」が反転表示されます。
- 2 「全体／部分」ボタンを押すごとに「全体」と「部分」が交互に反転表示になります。
- 3 2秒後に選択機能の動作表示に戻り、選択した「全体」もしくは「部分」の背筋のばしを行います。

「もみ玉移動」 ボタン



マッサージ領域が「ポイント」または「部分」でご利用の時、「上」「下」のボタンを押してもみ玉の位置を調節できます。

「3D」 ボタン

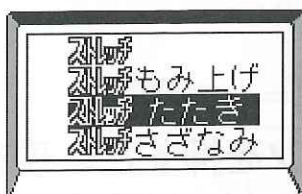


「3D」 ボタンを押すと、3Dマッサージ設定メニューが表示され、現在選択中のマッサージ動作が反転表示されます。



「3D」 ボタンを押すたびに表示が切り替り、選択した2秒後に選択した動作を開始します。
(選択機能の動作が液晶に表示されます。)

「ストレッチ」 ボタン



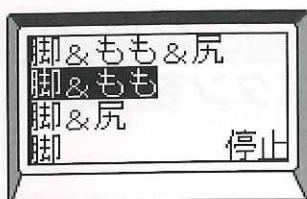
「ストレッチ」 ボタンを押すと「ストレッチ」および「ストレッチの複合」のマッサージ設定メニューが表示され、現在選択中のマッサージ動作が反転表示されます。



「ストレッチボタン」を押すたびに表示が切り替り、選択した2秒後に選択した動作を開始します。
(選択機能の動作が液晶に表示されます。)

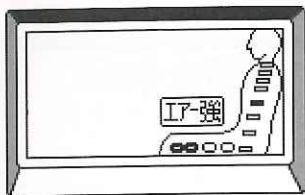
選択機能の動作調節

「エアー選択」ボタン

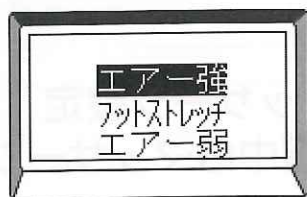


「エアー選択」ボタンを押すと、現在の設定が反転表示されます。

「エアー選択」ボタンを押すたびに表示が切り替り、選択した2秒後に選択した動作を開始します。
(選択機能の動作が液晶に表示されます。)



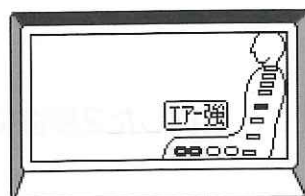
「エアー強弱」ボタン (フットストレッチ)



「エアー強弱」ボタンを押すと、エアーの強弱選択又はフットストレッチ動作が選べます。
現在選択中の設定が反転表示されます。

初期設定は「エアー強」です。

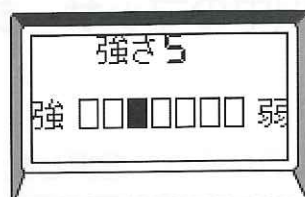
「エアー強弱」ボタンを押すたびに表示が切り替り、選択した2秒後に、選択した動作を開始します。
(選択した「強さ」又は「フットストレッチ」が液晶に表示されます。)



「バイブ」ボタン

「バイブ」ボタンを押すたびに「入」「切」が選べます。「バイブ」の設定中は、表示が点灯します。

「強さ」ボタン



「強」ボタンまたは「弱」ボタンを押すと、現在の設定位置が点灯表示されます。

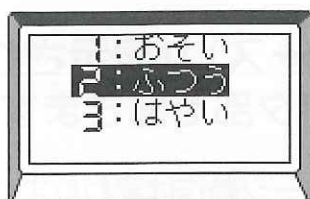
※「さすり」「深もみ」以外で設定されます。

「強」ボタンを押すと現在位置より左側へ、「弱」ボタンを押すと現在位置より右側へ点灯位置が移ります。

設定した2秒後に強弱設定値が確定表示されます。

選択機能の動作調節

「速さ」ボタン

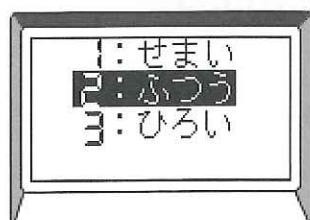


「速さ」ボタンを押すと、現在の「速さ」設定値が反転表示されます。

※ 「もみ上げ」「もみ下げ」「たたき」「さざなみ」「さすり」「深もみ」「ストレッチもみ上げ」「ストレッチたたき」「ストレッチさざなみ」のときに設定できます。

「速さ」ボタンを押すたびに表示が切り替り、選択した2秒後に、選択した「速さ」で動作を開始します。
(選択した「速さ」が液晶に表示されます。)

「幅」ボタン



「幅」ボタンを押すと、現在の「幅」設定値が反転表示されます。

※ 「たたき」「ストレッチ」「ストレッチたたき」「指圧」「全体／部分」のときに設定できます。

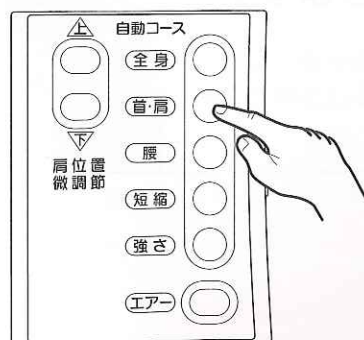
「幅」ボタンを押すたびに表示が切り替り、選択した2秒後に、選択した「幅」で動作を開始します。
(選択した「幅」が液晶に表示されます。)

途中でコースを変更する場合

つづく

- 自動コース途中でも、コース終了まで待つことなく、ほかの動作に切り替えられます。

自動コース ▶ ほかの自動コースへの変更



変更したい自動コースボタンを直接押しますと、切り替えた自動コース名が表示されます。

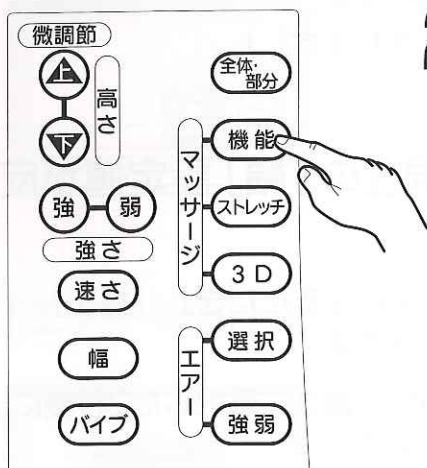
途中でコースを変更する場合

自動コース ▶ 選択機能への変更



- 1 自動コース（例えば全身コース）が表示されている状態でリモコンのフタ部を開きます。

開いただけでは、表示およびマッサージ動作は変わりません。



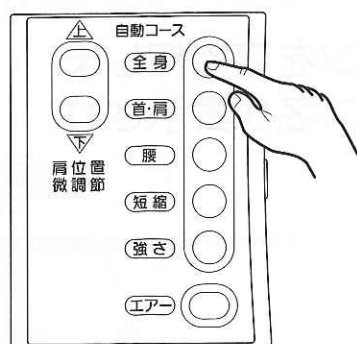
- 2 「全体／部分」、マッサージの「機能」および「ストレッチ」「3D」、エアの「選択」のいずれかのボタンを押しますと、各々の動作がスタートします。

（それぞれの動作は各項目を参照ください。）

選択機能 ▶ 自動コースへの変更



- 1 選択機能（例えばストレッチたたき）が表示されている状態でリモコンのフタ部を閉じます。



- 2 フタ部の自動コースボタンから、お好みのコースを選んで押します。

- 3 自動コースがスタートします。

警告

絶対に分解したり、修理・改造は行わない。

発火したり、異常動作してケガをすることがあります。



ご使用中に下記のような音や感覚がありますが、構造上のもので異常ではなく寿命などに影響はありません。

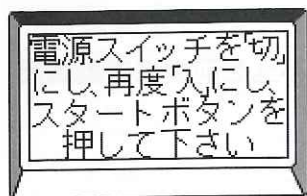
- もみ玉上下移動時のカタカタ音
- マッサージ作動時のギア・モーターの音
- もみ玉と布のすれる音（特に、もみ動作時）
- たたき、さざなみ動作時のガタ音（特に肩から背中への移動時）
- もみ、たたき、さざなみ動作時に、もみ玉への力の加わり方によっては、マッサージ動作スピードが変わる場合があります。
- 「速さ」調節による音の違い（低速でのキーン音）
- 負荷をかけた時のモーターのうなり音
- 自動コースで使用者の体形に合わせてもみ玉を前後に自動調節している音（クックッ音）
- エアー作動時の排気音“シュー音”
- エアーバッグが膨らむときに出る音

こんなときは	ここを点検してください	対応のしかた
作動しない	電源コードのプラグが抜けていませんか？	電源コードのプラグをコンセントに入れてください。
	肘掛部後ろの電源スイッチが切れていませんか？	電源スイッチを入れてください。
	機能選択、自動コースいずれかのスイッチを押していますか？	お好みのコースを選んでスイッチを押してください。
動作が途中で止まる (リモコンを押しても作動しない)	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないようにチェアを移動してください。 肘掛部の後ろの電源スイッチを一度切り、再度入れてください。
	無理な力がかかっていませんか？ (安全のため、もみ玉に無理な力がかかると安全装置が働き、全ての機能が停止します。)	一旦背もたれから体を離し、肘掛部の後ろの電源スイッチを一度「切」にし、再度「入」にし、動作スイッチを押し、もう一度初めからやり直してください。

故障かなと思ったら

こんなときは	ここを点検してください	対応のしかた
リクライニングができない	電源コードのプラグが抜けていませんか？	電源コードのプラグをコンセントに入れてください。
	背の部分が壁や障害物に当たっていませんか？	障害物に当たらないようにチェアを移動してください。
サービスコンセントが使用できない	電源ヒューズが切れていませんか？	電源ヒューズ（3A）を取り替えてください。

お願い



リモコンの液晶に『電源スイッチを「切」にし、再度「入」にし、スタートボタンを押して下さい』が表示された場合は、表示内容に従って、再度電源を入れなおしてください。

※上記の対応を行っても、動作を行わない場合には、本体の電源スイッチを「切」にし、電源コードの電源プラグをコンセントから抜いた上で、ご購入先もしくはフジ医療器までお申し付けください。

お手入れ方法

チェア：貼り地・背パット・枕・座パット（PVCレザー）

お願い レザー部分のお手入れは、中性洗剤を含ませた布で拭いた後、水を含ませた布でふきとり、自然乾燥させてください。（使い過ぎるとレザー地をいためることがあります。）
塗装部分は乾いた布でふいてください。

お願い 機器は清潔にし、温度・湿気・ほこりなどの悪影響が少ない所に保管してください。

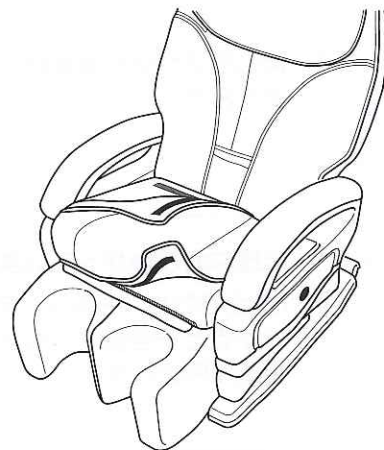
⚠ 注意

お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜くこと。また、濡れた手で抜き差ししないこと。感電やケガをすることがあります。



⚠ 注意

ベンジン、シンナー、アルコールでふいたり、殺虫剤をかけないこと。感電・引火の原因になります。



※座パットはマジックテープで座部に取り付けられています。取り外すときは、マジックテープ部分を外してください。

本体

プラスチック、パイプ、肘掛部の汚れは中性洗剤を浸し、固く絞った布でふき取り、洗剤が残らないように乾いた布でよくふき取ってください。

注意

ベンジン・シンナー・アルコールでふいたり、殺虫剤をかけないこと。
キズ、変色、ひび割れの原因になります。



リモコン

リモコンの汚れは、乾いた布でふき取ってください。

注意

絶対に濡れたタオルなどでふかないでください。
故障の原因になります。



背パット・枕・座パット その他布地

汚れが付いたときは、少量の中性洗剤を溶かしたぬるま湯に、柔らかい布をひたし固く絞ってからふき取って、自然乾燥させてください。

注意

アイロンがけはしないでください。



保管のしかた

汚れやホコリを取った後、湿気の少ない所に保管してください。

長い間ご使用にならないときは、カバーなどをかけてホコリが付かないようにしてください。

注意

直射日光が長時間当たる所、ストーブなどの近くの高温になる所には保管しないでください。

変色・変質の原因になります。



アフターサービスについて

異常があるときは、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いてから、ご購入先にご連絡ください。

- 補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後、6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- 保証期間経過後の修理についてはご購入先にご相談ください。修理により、製品機能が維持できる場合には、お客様のご要望に従い有料にて修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

保証（保証書）について

この商品には「保証書」がついています。

- 保証書は、必ず「ご購入先・ご購入日」などの記入をお確かめになり、保証書の内容をよくお読みになったうえ大切に保管してください。
- 万一、故障したときには、保証書記載内容により、保証期間内は、無料修理いたします。
- 保証期間・・・お買い上げから6ヶ月間です。

仕様

品名	マッサージチェア	品番	OH-350
寸法(約)	●リクライニングしていないとき（脚部収納） 幅76×奥行112×高さ111（cm）		
	●リクライニングしたとき（脚部は水平） 幅76×奥行170×高さ63（cm）		

質量	約54Kg
電源	AC100V（50-60Hz）
定格時間	30分
消費電力	86w（50-60Hz）

製造販売元

株式会社フジ医療器 大阪府堺市深井沢町284

お客様相談窓口

 フリーダイヤル

0120-027612

受付：月曜～金曜 午前10時～12時
午後1時～5時

※但し、祝祭日は休ませていただきます。

FAX・E-mailでの受付も行っております。

FAX番号：06-6644-9103

E-mail：fj_soudansitu@fujiiryo.co.jp

※FAX・E-mailでの受付は24時間行っておりますが、お客様へのご連絡はフリーダイヤルの受付時間となります。

お客様へ…ご購入年月日・ご購入店名を記入されると便利です。

ご購入年月日	年 月 日
ご購入店名	TEL

2005年9月5日（新様式第1版）



美と健康の総合メーカー

株式会社 **フジ医療器**

大阪市浪速区日本橋5-5-21